

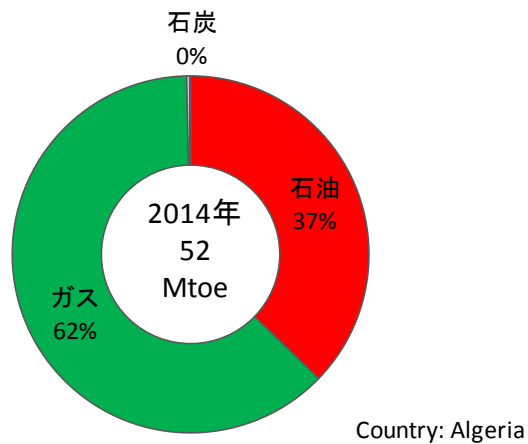
## 5-2 アルジェリア

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

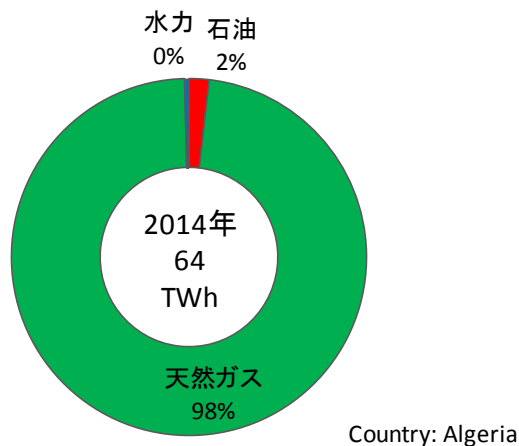
- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 52 百万 toe (日本の 0.12 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2014年) : 1.33 toe (日本の 0.38 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 277%
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 122.9 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 10.3%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 3.16 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 33.8%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015 年末) : 原油 21.1 年、天然ガス 54.3 年

一次エネルギー供給構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー政策担当機関はエネルギー鉱業省 (Ministry of Energy and Mining) で、2016年6月に、ヌレドディーン・ブルテルファ (Nouredine Bouterfa) が新大臣に任命された。規制については、Hydrocarbon Regulation Authority (ARH) および ALNAFT が行い、実際の開発に当たっては国営石油会社 Sonatrach が重要な役割を担う。
- 2002年2月に採択された電力・ガス供給法では、発電市場および小売供給市場の自由化実施が規定されている。この電力・ガス供給法に基づき、アルジェリア電力・ガス規制委員会 (CREG) が設置された。

### (2) 基本政策

- アルジェリアのエネルギー政策目標は、石油・ガスの生産、輸出、埋蔵量の増大である。この目標達成のために、従来 Sonatrach が独占してきた石油産業の開放、市場経済の導入、石油産業の活性化が、エネルギー基本政策となっているが、近年は温暖化防止の意識の高まりを受け、再生可能エネルギー投資にも注目し始めている。また、シェールガス等の非在来型石油・ガスの開発にも積極的な動きをみせている。

### (3) 最近の動向

- 地中海パイプライン (Transmed) を通じてのアルジェリアのイタリアへのガス輸出が2016年12月上旬に、平均で2.6Bcf/dに達し、2013年1月以降で最高水準を記録した。これは Sonatrach とイタリアの Eni が2016年10月開始の1年契約について再交渉を行ったことが背景にある。
- Sonatrach は石油精製計画を進めるべく2016年11月、Algiers 製油所の原油処理能力の増強・設備高度化で中国の China Petroleum Engineering & Construction との間で契約を締結した。

## 3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2015年度におけるわが国のアルジェリアからの LNG 輸入は756,841MT で、わが国の LNG 輸入量の0.09%であった。また、わが国のアルジェリアからのB・C重油の輸入量は14.5万klで、同製品の全輸入量の4.1%を占めた。
- 日揮は2016年12月、Sonatrach から天然ガス田の生産設備の建設を1200億円で受注した。2020年前半までの完成予定で、Algiers の南約400kmの Hassi R' Mel 地区で、ガス田の圧力を高めるコンプレッサー (圧縮機) など昇圧設備の設計や機材調達、工事を請け負う。同ガス田は190Mcm/dを生産し、埋蔵量は同国の半分以上にあたる。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Algeria

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		52 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		1.33 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.28 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		277 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		122.9 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		3.16 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	0 %
	石油	37 %
	天然ガス	37 %
	原子力	0 %
	水力	0 %
	再生可能エネルギー等	-0 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-177 %
(9) 石油の輸入依存度		-279 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 原油の輸入先	第1位	-
	第2位	-
	第3位	-

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA